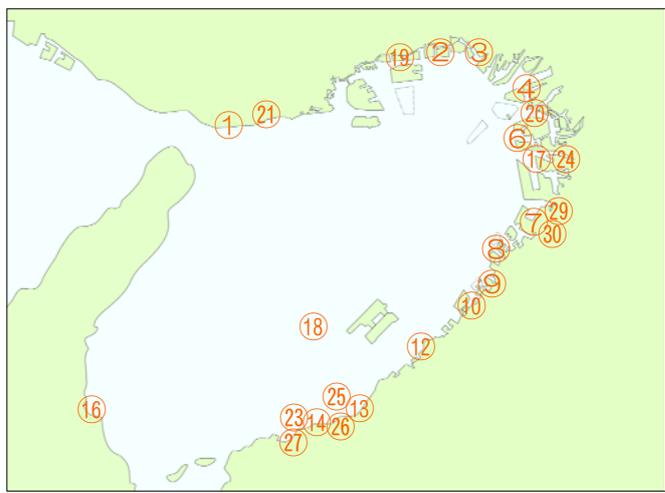


# 平成 29 年度 第 10 回大阪湾生き物一斉調査について

## 1. 調査概要

平成 29 年度は、5 月 27 日を中心に、大阪湾沿岸域の 24 地点と大阪湾内（スナメリ調査）において、28 団体、1,098 名が参加して、第 10 回大阪湾生き物一斉調査を実施しました。調査地点及び担当団体等は図 1 に示すとおりです。



【兵庫県内】

調査地点	担当団体
1 アジュール舞子	須磨海浜水族園ボランティア[5/27]
21 須磨海岸	須磨海岸生物調査研究所[6/25]
19 住吉川河口	豊かな森川海を育てる会[6/10]
2 香櫛園浜	西宮市貝類館[5/27]
3 甲子園浜	NPO法人 海浜の自然環境を守る会[5/27、5/28]
16 洲本市大浜海岸	神戸市立須磨海浜水族園、成ヶ島を美しくする会 [5/13]

【大阪府内】

調査地点	担当団体
4 神崎川河口 (矢倉海岸)	西淀自然文化協会[5/27]
20 天保山	海遊館[5/27]
6 野島園臨港緑地 (大阪南港野島園)	NPO法人 南港ウェットランドグループ[6/10]
17 堺浜友海ビーチ (堺2区生物共生型護岸)	(公社)大阪自然環境保全協会 (堺浜自然観察会)、釣り文化協会[6/10]
24 堺浜自然再生 ふれあいビーチ	(公社)大阪自然環境保全協会 (堺浜自然観察会) [5/13]
29 諏訪の森海岸	海と緑とこどもの会[5/12]
7 高師浜	浜寺公園自然の会[5/28]
30 浜寺水路	浜寺公園自然の会 [5/26]
8 大津川河口 (左岸)	きしわだ自然資料館[5/28]
9 阪南2区造成干潟	きしわだ自然資料館[5/27]
10 近木川河口	貝塚市立自然遊学館[5/27] NPO法人 シニア自然大学校 調査研究部 森と海の自然科[6/8]
12 樫井川河口・岡田浦海岸	男里川干潟を守る会、大阪府立泉島取高等学校 フィールドワーク部[5/27]
13 男里川河口干潟	男里川干潟を守る会、きしわだ自然資料館[6/8]
25 尾崎海岸	(公社)大阪自然環境保全協会 (海のふしぎ観察会) [5/27]
26 波有手海岸	NPO法人 環境教育技術振興会、プロロジス[5/12]
14 せんなん里海公園	里海くらぶ連絡協議会[5/27]
23 長松海岸	(公社)大阪自然環境保全協会 (空の会 自然環境市民大学) [6/7]
18 大阪湾〔ナリ調査〕	大阪ECO動物海洋専門学校、海遊館[5/17、6/3]
27 深日漁港干潟	岬町立岬中学校、(一社)大阪湾環境再生研究・国際人材育成コンソーシアム [5/30]

図 1 平成 29 年度の調査箇所

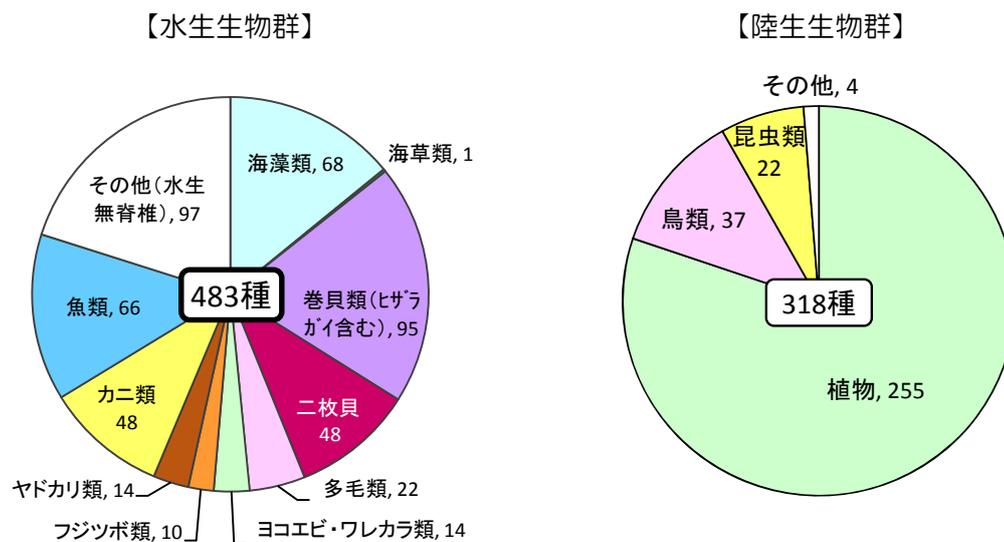
## 2. 出現種

本年度の大阪湾生き物一斉調査によって確認された出現種を表1に示しました。

種名まで判別した種類は801種（うち、調査シート掲載種43種）でした。

水生生物群では、海藻類及び海草類が69種、動物は貝類が143種（巻き貝95種、二枚貝48種）、魚類が66種、カニ類が48種等でした。また、陸生生物群では、陸上植物が255種、鳥類が37種等でした。

出現種のうち特筆すべき種として、兵庫県、大阪府、水産庁、WWF、干潟の絶滅危惧動物図鑑の各RDBと環境省のレッドリスト（2017年）に掲載されている種に該当するものを付表に示しました。全体の貴重種としては96種類（属含む、陸生種は調査シート掲載の植物種のみを計上）が該当しました。このうち、海藻類はスジアオノリ、ホソアヤギヌの2種、動物では、貝類がイボウミニナ、ウミニナ、サツマクリイロカワザンショウ、ミヤコドリガイ、ユウシオガイ等の43種、多毛類がスナイソゴカイ、ムギワラムシ等の3種、カニ類はオサガニ、スネナガイソガニ、ハクセンシオマネキ等の19種、魚類はアユ、メダカ等の5種、その他はクルマエビ、ハルマンズナモグリ、ヒモイカリナマコ等の18種でした。



注) 1.数字は種数を示す。

2. 陸生生物群の「その他」は爬虫類、両生類、陸生無脊動物を含む。

図2 平成29年度出現種の分類群別種数

表1(1) 出現種一覧(平成29年度)

分類群		No.	和名/地点	分類群		No.	和名/地点			
海藻類	緑藻類	1	アオサ属(アオサ型)	植物	1	アオカモジクサ				
		2	アオサ属(アオリ型)		2	アオギリ				
		3	アナアオサ		3	アオツツラフジ				
		4	ウスバアオリ		4	アカカタバミ				
		5	シオグサ科		5	アカメガシワ				
		6	スジアオリ		6	アカバナユウゲシヨウ				
		7	ヒラアオリ		7	アキギリ				
		8	ボウアオリ		8	アキグミ				
		9	ボタンアオサ		9	アキニレ				
		10	ミル		10	アキノゲシ				
	褐藻類	11	アカモク		11	アキノミチヤナギ				
		12	アミジグサ		12	アケビ				
		13	ウミウチワ		13	アリタソウ				
		14	ウミトラノオ		14	アツブルミント				
		15	カヤモノリ		15	アメリカオニアザミ				
		16	サナダグサ		16	アメリカセンダングサ				
		17	シオミドロ類		17	アメリカネナシカズラ				
		18	シダモク		18	アメリカフウロ				
		19	セイヨウハハノリ		19	アラカシ				
		20	タマハハキモク		20	アレチウリ				
		21	ツルモ		21	アレチギシギシ				
		22	ヒジキ		22	アレチヌスビトハギ				
		23	フクロノリ		23	アレチノギク				
		24	フトモズク		24	アレチハナガサ				
		25	ヘラヤハズ		25	アレチマツヨイグサ				
		26	ホンダワラ類		26	アレチムラサキ				
		27	ヨレモクモドキ		27	イエギク				
		28	ワカメ		28	イソギク				
		紅藻類	29		アマノリ属	29	イタドリ			
	30		アヤニシキ		30	イチゴツナギ				
	31		イソダシツウ		31	イヌコモチナデシコ				
	32		イトグサ属		32	イヌタテ				
	33		イワノカワ科		33	イヌビユ				
	34		エチゴカニノテ		34	イヌホオズキ				
	35		エナシダジア		35	イヌムギ				
	36		オオオゴノリ		36	ウシオハナツメクサ				
	37		オオバツノマタ(ウチワツノマタ)		37	ウスベニツメクサ				
	38		オオマタオキツノリ		38	ウチワサボテン				
	39		オキツノリ		39	ウバメガシ				
	40		オゴノリ		40	ウラギク				
	41		オゴノリ属		41	ウラジロチチコグサ				
	42		オバクサ		42	エノキ				
	43		カイノリ		43	オオアレチノギク				
	44		カギウスバノリ		44	オオエノコ				
	45		カバノリ		45	オオオナモミ				
	46		キブリイトグサ		46	オオカワジシャ				
	47		キョウソウヒモ		47	オオキンケイギク				
	48		クロソソ		48	オオシマザクラ				
	49		コスジフシツナギ		49	オオスズメノカタビラ				
	50		コメノリ		50	オオニワゼキショウ				
	51		シラモ		51	オオヒキヨモギ				
	52		スギノリ		52	オオブタクサ				
	53		タオヤギソウ		53	オオフタバムグラ				
	54		ツノマタ		54	オオマツヨイグサ				
	55		ツノマタ属		55	オカヒジキ				
	56		ツノムカデ		56	オシロイバナ				
	57		ツルツル		57	オギ				
	58		トサカマツ		58	オツタチカタバミ				
	59		ニクムカデ		59	オニウシノケグサ				
	60		ハイウスバノリ属		60	オニグルミ				
	61		ヒトツマツ		61	オヒシバ				
	62		ヒメテングサ		62	オランダミミナグサ				
	63		ピリヒバ		63	ガガイモ				
	64		フクロフノリ		64	カスマグサ				
	65		フシツナギ		65	カタバミ				
	66		フダラク		66	カタボウシノケグサ				
	67		ベニスナゴ		67	カナムグラ				
	68		ベニマダラ		68	カモジグサ				
	69		ホソアヤギヌ		69	カラスザンショウ				
	70		マオウカニノテ		70	カラスノエンドウ				
	71		マクサ		71	カラスムギ				
	72		マサゴシバリ		72	カロライナアオイゴケ				
	73		マツノリ		73	カワラヨモギ				
	74		ミゾオゴノリ		74	キキョウソウ				
	75		ミツデソソ		75	ギシギシ				
	76		ムカデノリ		76	キツタ				
	77		ムカデノリ属		77	キョウチクトウ				
	78		ユカリ		78	ギョウギシバ				
	79		ユナ		79	キカラスウリ				
	80		ワツナギソウ		80	クコ				
	81		無節サンゴモ類		81	クサイ				
	1		アマモ		82	クズ				
	海藻類									

水色セル:種まで同定されていないもの、種数計数からは除いた。

表1(2) 出現種一覧(平成29年度)

分類群	No.	和名	分類群	No.	和名
植物 (続き)	83	クスノキ		166	ニワウルシ
	84	クソニンジン		167	ニワゼキショウ
	85	クロマツ		168	ヌルデ
	86	クワ		169	ネコハギ
	87	ケヤキ		170	ネズミホソムギ
	88	コウボウシバ		171	ネズミムギ
	89	コウボウムギ		172	ノイバラ
	90	コゴメカヤツリ		173	ノグルミ
	91	コセンダングサ		174	ノゲシ
	92	コニシキソウ		175	ノヂシャ
	93	コハコベ		176	ノブドウ
	94	コハンソウ		177	ノミナヅリ
	95	コヒルガオ		178	ノラニンジン
	96	コマツヨイグサ		179	ハナノツクハネウツギ
	97	コメツブウマゴヤシ		180	ハナヌカススキ
	98	コメツブメクサ		181	ハナハマセンブリ
	99	コムヒシバ		182	ハハコグサ
	100	コモチナデシコ		183	ハマアオスゲ
	101	サクラ属		184	ハマアザミ
	102	サナエタデ		185	ハマウド
	103	サフランモドキ		186	ハマエンドウ
	104	サルスベリ		187	ハマオモト
	105	シオクグ		188	ハマクマツヅラ
	106	シナガワハギ		189	ハマゴウ
	107	シナダレスズメガヤ		190	ハマサジ
	108	シバ		191	ハマスゲ
	109	シマスズメノヒエ		192	ハマダイコン
	110	シャリンバイ		193	ハマツメクサ
	111	シロザ		194	ハマナス
	112	シロツメクサ		195	ハマナデシコ
	113	シロバナシナガワハギ		196	ハマニンク
	114	シロバナセンダングサ		197	ハマビシ
	115	シロバナマンテマ		198	ハマヒルガオ
	116	スイバ		199	ハマボウ
	117	スギナ		200	ハマボウフウ
	118	ススキ		201	ハマボッス
	119	スズメノエンドウ		202	ハママツナ
	120	スズメノチャヒキ		203	ハリエンジュ
	121	スズメノギナタ		204	ハルジオン
	122	セイトカアワダチソウ		205	ハルノゲシ
	123	セイトカハハコグサ		206	ヒエガエリ
	124	セイトカヨシ		207	ヒゲナガスズメノチャヒキ
	125	セイバンモロコシ		208	ヒナキキョウソウ
	126	セイヨウカラシナ		209	ヒメクグ
	127	セイヨウタンポポ		210	ヒメコハンソウ
	128	セイヨウヒキヨモギ		211	ヒメジョオン
	129	センダン		212	ヒメヒレアザミ
	130	センニンソウ		213	ヒメムカシヨモギ
	131	タガラシ		214	ヒルガオ
	132	タイトゴメ		215	ヒルザキツキミソウ
	133	タイワンハチジョウナ		216	ビロードモウズイカ
	134	タチアオイ		217	ビラカンサ属
	135	タチイヌノフグリ		218	ヒンジガヤツリ
	136	タチバナモドキ		219	ブタクサ
	137	タネツケバナ		220	フタナ
	138	タブノキ		221	フヨウ
	139	タマガヤツリ		222	ヘクソカズラ
	140	ダンダンギク		223	ヘラオオバコ
	141	ダンチク		224	ホウキギク
	142	チガヤ		225	ホコガタアカザ
	143	ツタ		226	ホソバツルノゲイトウ
	144	ツボミオオバコ		227	ホソバハマアカザ
	145	ツメクサ		228	ホソムギ
	146	ツルナ		229	ボタンヅル
	147	ツルマメ		230	マダマ
	148	ツユクサ		231	マサキ
	149	ツワブキ		232	マツバウンラン
	150	テリハノイバラ		233	マテバシイ
	151	トウネズミモチ		234	マメグンバイナズナ
	152	トキワサンザシ		235	マルバグミ
	153	トクサ		236	マンテマ
	154	ドクダミ		237	ミコシガヤ
	155	トゲチシャ		238	ムクノキ
	156	トベラ		239	ムラサキツメクサ
	157	ナガエツルノゲイトウ		240	メドハギ
	158	ナガバギシギシ		241	メマツヨイグサ
	159	ナガミヒナゲシ		242	メリケンキンソウ
	160	ナギナタガヤ		243	メリケンムグラ
	161	ナクリスゲ		244	モッコク
	162	ナヨクサフジ		245	モモ
	163	ナルトサワギク		246	ヤエムグラ
	164	ナンキンハゼ		247	ヤノネボタンカ
	165	ニセアカシア		248	ヤブイチゴ

水色セル:種まで同定されていないもの、種数計数からは除いた。

表1(3) 出現種一覧(平成29年度)

分類群	No.	和名	分類群	No.	和名	
植物 (続き)	249	ヤマアイ	貝類 (続き)	75	ツメタガイ	
	250	ヤマアワ		76	ドーリス垂目	
	251	ヤマノイモ		77	トコブシ	
	252	ヤマモモ		78	ツボミガイ	
	253	ヨウシュヤマゴボウ		79	ネコガイ	
	254	ヨシ		80	ノミナ	
	255	ヨモギ		81	ヒカリウミウシ	
	256	ランタナ		82	ヒメコザラガイ	
	257	ワシントンヤシ		83	ヒメムシロ	
					84	ヒメヨウラクガイ
貝類	ヒザラガイ類	1	ウスヒザラガイ	85	ヒモイカリナマコツマミガイ	
		2	ウスヒザラガイ科	86	ブドウガイ	
		3	クサズリガイ科	87	フトヘナタリ	
		4	ケハダヒザラガイ	88	フレイトゲアメフラシ	
		5	ニシキヒザラガイ	89	ベッコウガサガイ	
		6	ヒザラガイ	90	ホソウミナ	
		7	ヒメケハダヒザラガイ	91	ホリミノウミウシ属	
		8	ヤスリヒザラガイ	92	マダラウミウシ	
	巻き貝	9	アオウミウシ	93	マツバガイ	
		10	アオガイ	94	マツモウミウシ	
		11	アカエラミノウミウシ	95	マルウスラタマキビガイ	
		12	アカニシ	96	ミドリアマモウミウシ	
		13	アシヤガイ	97	ミノウミウシ	
		14	アダムスタマガイ	98	ミノウミウシ垂目	
		15	アマオブネガイ	99	ミヤコドリガイ	
		16	アマクサアメフラシ	100	ムギガイ	
		17	アメフラシ	101	ムツイバラウミウシ	
		18	アラムシロガイ	102	メダカラ	
		19	アラレタマキビガイ	103	ヤマトウミウシ	
		20	イシダタミガイ	104	ヨメガカサガイ	
		21	イシマキガイ	105	レイシガイ	
		22	イソウミウシ属	二枚貝	1	アサリ
		23	イソニナ		2	イガイタマシ
		24	イトカケガイ科		3	イソシジミ
		25	イナザワハベガイ		4	イワガキ
		26	イボウミナ		5	ウスカラシオツガイ
		27	イボニシ		6	ウスユキミノガイ
		28	ウスキセワタ		7	ウネナシトマヤガイ
		29	ウスマキセワタ		8	ウミアサガイ
		30	ウチヤマタマツハキ		9	エガイ属
		31	ウノアシガイ		10	オオノガイ
		32	ウミナメクジ		11	オキシジミ
		33	ウミナ		12	オチバガイ
		34	ウミフクロウ		13	オニアサリ
		35	エソキセワタ属		14	カガミガイ
		36	エビスガイ		15	カキ類
		37	オオネズミガイ		16	カリガネエガイ
		38	オオヘビガイ		17	キヌマトイガイ
		39	オトメガサ		18	クイチガイサルボウ
		40	カゴメガイ		19	クチバガイ
		41	カスリアオガイ		20	クチベニガイ
		42	カラマツガイ		21	ケガキ
		43	カワザンショウガイ		22	ゴイサギガイ
		44	キクノハナガイ		23	コウロエンカワヒバリガイ
		45	キサゴ		24	コベルトフネガイ
		46	キシウベッコウタマガイ		25	サルボウガイ
		47	キセワタガイ		26	スジホシムシモドキヤドリガイ
		48	キヌハダウミウシ		27	セミアサリ
		49	キヌハダウミウシ属		28	ソトオリガイ
		50	クサイロアオガイ		29	ツヤマメアゲマキガイ
		51	クチキレガイ		30	トマヤガイ
		52	クボガイ		31	ナミマガシワガイ
		53	クモリアオガイ		32	ニッコウガイ科
		54	クリロカワザンショウ属		33	ニッポンマメアゲマキガイ
		55	クロコソテウミウシ		34	バカガイ
		56	クロシタナシウミウシ		35	ハボウキガイ
		57	クロツケガイ		36	ヒナノズキン
		58	クロヘリアメフラシ		37	ヒバリガイ
		59	クロミドリガイ		38	ヒメアサリ
		60	コウダカアオガイ		39	ヒメカノコアサリ
		61	コシダカガンガラ		40	ヒメシラトリガイ
		62	コベルトカニモリ		41	フクレユキミノ
		63	コメツブガイ		42	フジナミガイ
		64	コモレビコガモガイ		43	ホトギスガイ
		65	サザエ		44	マガキ
		66	サツマクリイロカワザンショウ		45	マツカゼガイ
		67	シマハマツボ		46	マテガイ
		68	シマメノウフネガイ		47	ミドリイガイ
		69	スガイ		48	ミミエガイ
		70	スカシガイ		49	ムラサキイガイ
		71	スズメハマツボ		50	ヤマトシジミ
		72	スソカケガイ		51	ユウシオガイ
		73	タマキビガイ		52	リュウキュウサルボウ属
		74	テグサガイ			

水色セル:種まで同定されていないもの、種数計数からは除いた。

表1(4) 出現種一覧(平成29年度)

分類群	No.	和名	分類群	No.	和名	
多毛類	1	Armandia sp.	ヤドカリ類 (続き)	7	コブカニダマシ	
	2	Hydroides sp.		8	コブヨコバサミ	
	3	Spirobranchus属		9	テナガツノヤドカリ	
	4	アカイソメ		10	トウヨウコシオリエビ	
	5	アシナガゴカイ		11	ヒラトゲガニ	
	6	イソゴカイ属		12	フトウデネジレカニダマシ	
	7	イソミミズ		13	ホンヤドカリ	
	8	イソメ		14	ユビナガホンヤドカリ	
	9	イソメ科		15	ヨモギホンヤドカリ	
	10	イトゴカイ科		カニ類	1	アカテガニ
	11	イワムシ			2	アシハラガニ
	12	ウスマキゴカイ科			3	インガニ
	13	ウミケムシ			4	イソガニ
	14	ウロコムシ科			5	イッカククモガニ
	15	エゾカサネカンザシゴカイ			6	イボイチョウガニ
	16	オイワケゴカイ	7		ウモレマメガニ	
	17	オトヒメゴカイ科	8		オウギガニ	
	18	カサネカンザシゴカイ	9		オキナガニ	
	19	カスリオフエリア	10		オサガニ	
	20	カニヤドリカンザシゴカイ	11		カクベンケイガニ	
	21	カワゴカイ属	12		カネコブシ	
	22	カンザシゴカイ科	13		カワリイシガニ	
	23	ケヤリムシ	14		キンセンガニ	
	24	ケヤリムシ科	15		クロベンケイガニ	
	25	ゴカイ科	16		ケブカアワツブガニ	
	26	サミドリサシバ	17		ケフサイソガニ	
	27	サンハチウロコムシ	18		コメツギガニ	
	28	シロガネゴカイ科	19		シオマネキ	
	29	スナイソゴカイ	20		ショウジンガニ	
	30	タマシキゴカイ科	21		シフオウギガニ	
	31	チロリ科	22		スエヒロガニ	
	32	チロリ属	23		スナガニ	
	33	ナデシコカンザシ	24		スネナガイソガニ	
	34	ポリコイソメ科	25		スベスベオウギガニ	
	35	フサゴカイ科	26		タイワンガザミ	
	36	ホコサキゴカイ科	27		タカノケフサイソガニ	
	37	マサゴゴカイ	28		チチュウカイミドリガニ	
	38	マダラウロコムシ	29		ツノナガコブシ	
	39	ミスヒキゴカイ	30		トガリオウギガニ	
	40	ミスヒキゴカイ科	31		トラノオガニ	
	41	ムギワラムシ	32		ハクセンシオマネキ	
	42	メダマウロコムシ	33		ヒメアカイソガニ	
	43	ヤッコカンザシ	34		ヒメガザミ	
	44	多毛類	35		ヒメケフサイソガニ	
ヨコエビ・ワレカラ類	1	Monocorophium属	36		ヒメケフカガニ	
	2	アリアケドロクダムシ	37		ヒメベンケイガニ	
	3	ウミモワレカラ	38		ヒメヤマトオサガニ	
	4	オオサカドロソコエビ	39		ヒライソガニ	
	5	オオワレカラ	40		フタバベニツツガニ	
	6	カマキリヨコエビ科	41		ヘリトリマンジュウガニ	
	7	クビナガワレカラ	42		ベンケイガニ	
	8	タテソコエビ属	43		マメコブシガニ	
	9	トゲワレカラ	44		モクスガニ	
	10	トンガリドロクダムシ	45		ヤマトオサガニ	
	11	ニッポンモバヨコエビ	46		ヤワラガニ科	
	12	ニホンドロソコエビ	47		ユビアカベンケイガニ	
	13	ヒゲツノメリタヨコエビ	48		ヨツハマゴニ	
	14	ヒゲナガヨコエビ科	49		ワタクスガニ	
15	ヒゲナガヨコエビ属 (モズミヨコエビ?)	魚類	1	アイナメ		
16	ヒメハマトビムシ		2	アイナメ属		
17	ヒメハマトビムシ属		3	アオタナゴ		
18	フサゲモクス		4	アカエイ		
19	ボシエットゲオヨコエビ		5	アカメバル		
20	マルエラワレカラ		6	アサヒアナハゼ		
21	ヨコエビ類		7	アシシロハゼ		
22	ワレカラ類		8	アナハゼ		
フジツボ類	1		アカフジツボ	9	アベハゼ	
	2		アメリカフジツボ	10	アミメハギ	
	3		イワフジツボ	11	アユ	
	4		カメノテ	12	イシガレイ	
	5		クロフジツボ	13	イソギンポ	
	6		サンカクフジツボ	14	イダテンギンポ	
	7		シロスジフジツボ	15	ウキゴリ属	
	8		タテジマフジツボ	16	ウミタナゴ属	
	9		ドロフジツボ	17	ウロハゼ	
	10		ヨーロッパフジツボ	18	オオカズナギ	
ヤドカリ類	1		イクビホンヤドカリ	19	オウウジ	
	2		イザナミツノヤドカリ	20	カゴカキダイ	
	3		イソカニダマシ	21	カサゴ	
	4		カニダマシ科	22	カジカ属	
	5		ケアシホンヤドカリ	23	カワハギ	
	6		ケブカヒメヨコバサミ	24	ガンテンイシヨウジ	
				25	キチヌ	

水色セル:種まで同定されていないもの、種数計数からは除いた。

表1(5) 出現種一覧(平成29年度)

分類群	No.	和名	分類群	No.	和名		
魚類 (続き)	26	キヌバリ	昆虫類 (続き)	27	ムシヒキアブ類(科)		
	27	キュウセン		28	ムラサキウミトビムシ		
	28	ギンボ		29	モモフトトビロサシガメ		
	29	クサフグ		30	モンシロチョウ		
	30	クジメ		31	ヤマトシジミ(昆虫)		
	31	クロダイ		32	ヨモギハムシ		
	32	コイ科		両生類	1	ヌマガエル	
	33	コウライヨロイメバル		爬虫類	1	クサガメ	
	34	ゴンズイ		2	ミシシッピアカミミガメ		
	35	ササウシノシタ		鳥類	1	アオサギ	
	36	サラサカジカ			2	イソシギ	
	37	シロメバル			3	イソヒヨドリ	
	38	スジハゼ			4	ウミアイサ	
	39	スズキ			5	ウミネコ	
	40	スズメダイ			6	オオソリハシシギ	
	41	セスジボラ			7	カルガモ	
	42	セトヌメリ			8	カワウ	
	43	タイ科			9	カワラバト	
	44	ダイナンギンボ			10	カワラヒワ	
	45	タケギンボ			11	キアシシギ	
	46	タケノコメバル			12	キジバト	
	47	タツノオトシゴ			13	コアジサシ	
	48	チチブ			14	ゴイサギ	
	49	チャガラ			15	コサギ	
	50	ツノカレイ属			16	コチドリ	
	51	ツマグロスジハゼ			17	ササゴイ	
	52	ツルウバウオ			18	シロチドリ	
	53	トビウオ科			19	スズメ	
	54	トラフグ			20	セッカ	
	55	ドロメ			21	ソリハシシギ	
	56	ナベカ			22	ダイサギ	
	57	ニクハゼ			23	チドリ科	
	58	ネズミゴチ	24		チュウシャクシギ		
	59	ハオコゼ	25		ツバメ		
	60	ハゼ科	26		トビ		
	61	ヒガンフグ	27		ハクセキレイ		
	62	ヒメハゼ	28		ハシブトガラス		
	63	ヒラメ	29		ハシボソガラス		
	64	フグ属	30		ハマシギ		
	65	ヘビギンボ属	31		ヒドリガモ		
	66	ホウボウ	32		ヒヨドリ		
	67	ボラ	33		ホウロクシギ		
	68	ホンベラ	34		マガモ		
	69	マエソ属	35		ミサゴ		
	70	マコガレイ	36		ムクドリ		
	71	マゴチ	37		メジロ		
	72	マダイ	38		モズ		
	73	マハゼ	哺乳類	1	アブラコウモリ		
	74	ミズハゼ属	その他	カイメン類	1	イソカイメン科	
	75	ミズハゼ属(イソ型)			2	クロイソカイメン	
	76	ムスジガジ			3	コエダカイメン	
	77	ムラソイ			4	石匠海綿類	
	78	メジナ			5	ダイダイイソカイメン	
	79	メダカ			6	ナミイソカイメン	
	80	メバル科			7	普通海綿綱	
	81	メバル属			8	ムラサキカイメン	
	82	ヨウジウオ	9	アカクラゲ			
	昆虫類	1	アオスジアゲハ	クラゲ類	10	カギノテクラゲ	
		2	アオドウガネ		11	ミスクラゲ	
		3	アシナガバチ類(亜科)		ヒドロ虫類	12	ヒドロ虫類
		4	ハエ亜目	イソギンチャク類		13	イシワケイソギンチャク
		5	ウンカ類(科)		14	イソギンチャク目	
		6	エノキハフクレフシ		15	イソギンチャク類	
		7	オオスナゴミムシダマシ		16	スナイソギンチャク	
		8	オオハリアリ		17	タテジマイソギンチャク	
		9	カメムシ類		18	ヒメイソギンチャク	
		10	キチョウ		19	ペリルイソギンチャク	
		11	キリギリス類(亜科)		20	ヨロイイソギンチャク	
		12	クマバチ類(属)		21	ヨロイイソギンチャク属	
		13	コアオハナムグリ		有櫛類	22	ウリクラゲ
		14	コウベキヌゲハキリバチ			23	有櫛動物類
		15	コカスリウスバカゲロウ	ヒラムシ類	24	イジマヒラムシ	
		16	ゴマダラチョウ		25	ウスヒラムシ	
		17	サルハムシ類(亜科)		26	オオツノヒラムシ	
		18	ショウジョウトンボ		27	ヒラムシ類	
		19	セマダラコガネ	28	ミノヒラムシ		
		20	ダンダラテントウ	ヒモムシ類	29	クワゲヒモムシ	
		21	ツバメシジミ		30	ヒモムシ類	
		22	ナナホシテントウ		31	ミドリヒモムシ	
		23	ナミテントウ	腕足類	32	シャミセンガイ属	
		24	ハマベハサミムシ		コケムシ類	33	Buglina stolonifera
		25	ハエ類(下目)	34		Membranipora属	
26		ホソヒラタアブ属	35	アミコケムシ科			

水色セル:種まで同定されていないもの、種数計数からは除いた。

表1(6) 出現種一覧(平成29年度)

分類群	No.	和名	分類群	No.	和名			
その他 (続き)	コケムシ類 (続き)	36	アミメコケムシ科	その他 (続き)	ホヤ類			
		37	コケムシ類(綱)			116	Botrylloides属	
		38	コブヒラコケムシ			117	イタボヤ科	
		39	チゴケムシ			118	ウスボヤ科	
		40	ハナザラコケムシ			119	エボヤ	
		41	ホソフサコケムシ			120	カタユウレイボヤ	
		42	フサコケムシ			121	カラスボヤ	
		43	フサコケムシ科			122	コバンイタボヤ	
		44	モンチコケムシ科			123	ザラボヤ	
		頭足類	45			イイダコ	124	シロウスボヤ
			46			コウイカ	125	シロボヤ
			47			ダンゴイカ科	126	シロボヤ科
			48			マダコ	127	シロボヤモドキ
			49			ヒメイカ	128	単体ホヤ類
		ホシムシ類	50			イケダホシムシ	129	ナツメボヤ
			51			スジホシムシ	130	ナツメボヤ科
			52			スジホシムシモドキ	131	フタスジボヤ
			53			フクロホシムシ	132	マクラボヤ
			54			ホシムシ綱	133	マンジュウボヤ
			55			イソミズ	134	マンハッタンボヤ
		貧毛類	56			クサグモ	135	ユウレイボヤ
			57			ハエトリグモ科		合計種群数
		クモ類	58			シマウミグモ		種類数(●)
		ウミグモ類	59			フクロムシ		その他の分類群数(□)
		フクロムシ類	60			イソコツブムシ属		
		等脚類	61			イソヘラムシ		
			62			キタフナムシ		
			63			シリケンウミセミ		
			64			シリケンウミセミ属		
			65			ニホンコツブムシ		
			66			ハマベワラジムシ属		
			67			フナムシ		
			68			ヨツバコツブムシ		
			69			タナイス科		
		タナイス類	70			アカシマモエビ		
		エビ類	71			アシナガスジエビ		
			72			イソモエビ		
			73			イソモエビ属		
			74			エビジャコ属		
			75			クルマエビ		
			76			クルマエビ類		
			77			コシマガリモエビ		
			78			スジエビモドキ		
			79			ツノモエビ		
			80			テッポウエビ		
			81			テッポウエビ属		
			82			ホソモエビ		
			83			モエビ科		
			84			ユビナガスジエビ		
			アナジャコ類			85	スナモグリ	
		86				スナモグリ属		
		87				ニホンスナモグリ		
		88				ハルマンズナモグリ		
		89				ヨコヤアナジャコ		
		ヒトデ類	90			イトマキヒトデ		
			91			キヒトデ		
			92			チビイトマキヒトデ		
			93			トゲモミジガイ		
			94			ヌノメイトマキヒトデ		
			95			モミジガイ		
			96			ヤツデヒトデ		
			97			クモヒトデ綱		
		クモヒトデ類	98			ダイリンチビクモヒトデ		
			99			ナガトゲクモヒトデ		
			100			ニホンクモヒトデ		
			101			アカウニ		
		ウニ類	102			コシダカウニ		
			103			サンショウウニ		
			104			スカシカシパン		
			105			ハスノハカシパン		
			106			バフンウニ		
			107			ムラサキウニ		
			108			イカリナマコ科		
		ナマコ類	109			イシコ		
			110			トゲイカリナマコ		
			111			ヒモイカリナマコ		
			112			フジナマコ		
			113			フトトゲイカリナマコ		
			114			マナマコ		
			115			ニッポンウミシダ		

水色セル:種まで同定されていないもの、種数計数からは除いた。

### 3. 調査シートのリスト掲載種の出現状況

#### 3-1. 平成 29 年度結果

調査シート掲載種の調査箇所別出現状況を表 2 に示しました。

なお、一連の環境で行われた近隣の地点は、出現頻度の過大評価を避けるため統合しました。

表 2 調査シート掲載種の調査箇所別出現状況（平成 29 年度）

分類群	No.	和名/地点	地点No.																														合計
			1	2	3	4	6	7	8	9	10	12	13	14	16	17	19	20	21	23	24	25	26	27	29	30							
海藻類	緑藻類	1 アナアオサ		●						●	●	●	●	●	●	●			●		●	●	●	●	●	●	●	●	14				
		2 スジアオノリ				●							●			●					●		●	●	●	●	●	●	●	6			
	紅藻類	3 オゴノリ										●	●	●								●	●	●	●	●	●	●	6				
植物	1 オカヒジキ	●		●								●	●									●	●	●	●	●	●	●	8				
	2 コウボウムギ	●		●	●							●	●									●	●	●	●	●	●	●	5				
	3 ハマウド				●								●	●									●	●	●	●	●	●	6				
	4 ハマゴウ	●	●	●	●							●	●									●	●	●	●	●	●	●	6				
	5 ハマダイコン		●	●	●							●	●		●							●	●	●	●	●	●	●	11				
	6 ハマボウフウ	●	●	●							●	●	●									●	●	●	●	●	●	●	7				
貝類	巻き貝類	1 アラレタマキガイ	●	●	●			●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	18				
		2 イシマキガイ		●	●	●						●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	8			
		3 イボニシ	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	22			
		4 タマキビガイ	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	17			
		5 フレイトゲアメフラシ						●																					●	2			
	二枚貝類	6 アサリ	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	16			
		7 ウスカラシオツガイ		●	●			●				●	●					●	●									●	●	7			
		8 ウネナシトマヤガイ		●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	11		
		9 クチバガイ		●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	7		
		10 ケガキ	●								●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	10			
		11 コウロエンカワヒバリガイ		●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	14			
		12 マガキ		●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	20			
		13 ムラサキガイ		●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	15			
フジツボ類	1 アカフジツボ	●																				●	●					3					
	2 アメリカフジツボ		●	●	●	●	●	●	●			●				●	●					●	●			●	●	●	12				
	3 クロフジツボ	●										●	●					●	●			●	●	●	●	●	●	●	8				
	4 シロスジフジツボ	●			●							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	9				
	5 タテジマフジツボ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	18				
	6 ドロフジツボ		●	●	●																		●	●				●	6				
	7 ヨーロッパフジツボ		●	●	●							●	●										●	●			●	●	11				
ヤドカリ類	1 ホンヤドカリ	●										●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	7					
	2 ユビナガホンヤドカリ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	21				
カニ類	1 アカテガニ				●	●																						2					
	2 アンハラガニ					●							●													●		3					
	3 イソガニ	●		●		●		●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12				
	4 オウギガニ	●												●	●													4					
	5 クロベンケイガニ			●	●																							2					
	6 ケフサイソガニ		●		●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	15				
	7 スナガニ			●									●										●	●	●	●	●	2					
	8 タカノケフサイソガニ		●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	15				
	9 チチュウカイミドリガニ			●								●	●										●	●			●	●	7				
	10 ハクセンシオマネキ		●		●	●						●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	7				
	11 ヒライソガニ		●	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	14				
	12 ヤマトオサガニ							●					●													●		3					
その他	1 多毛類	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	23				
	2 ヨコエビ類	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	23				
		種類数(●の数)		18	24	27	20	14	15	17	13	25	29	19	18	14	11	21	8	13	13	16	13	19	17	16	17	45					

注：1) ●：種まで同定されたもの □：種まで同定されていないもの(種数に含めない)

2) 種名は各分類群中で五十音順。

3) 地点地点No.10の近木川河口は2団体の調査結果を統合した。

調査シートのリスト掲載種の出現頻度を河口、内湾、外海等の生態型とともに整理し、図3に示しました。各種の生態型については、大阪湾生き物一斉調査解説ブック、第24回 淀川環境委員会 4.汽水域環境部会 汽水域生物環境評価WG報告の「分析対象種と類型」及び各種図鑑等に記載されている生態を参考に分類しました。

全体に河口～内湾型や内湾～外海型の種の出現頻度が高く、河口～内湾型の生物では、24地点中、ユビナガホンヤドカリが21地点で、マガキが20地点で確認されました。また、内湾～外海型の生物では、イボニシが22地点で、河口～内湾～外海型の生物ではタテジマフジツボが18地点で確認されました。なお、今年度は調査シートのリスト掲載種37種（海浜植物6種除く）のすべてが、いずれかの地点で確認されました。

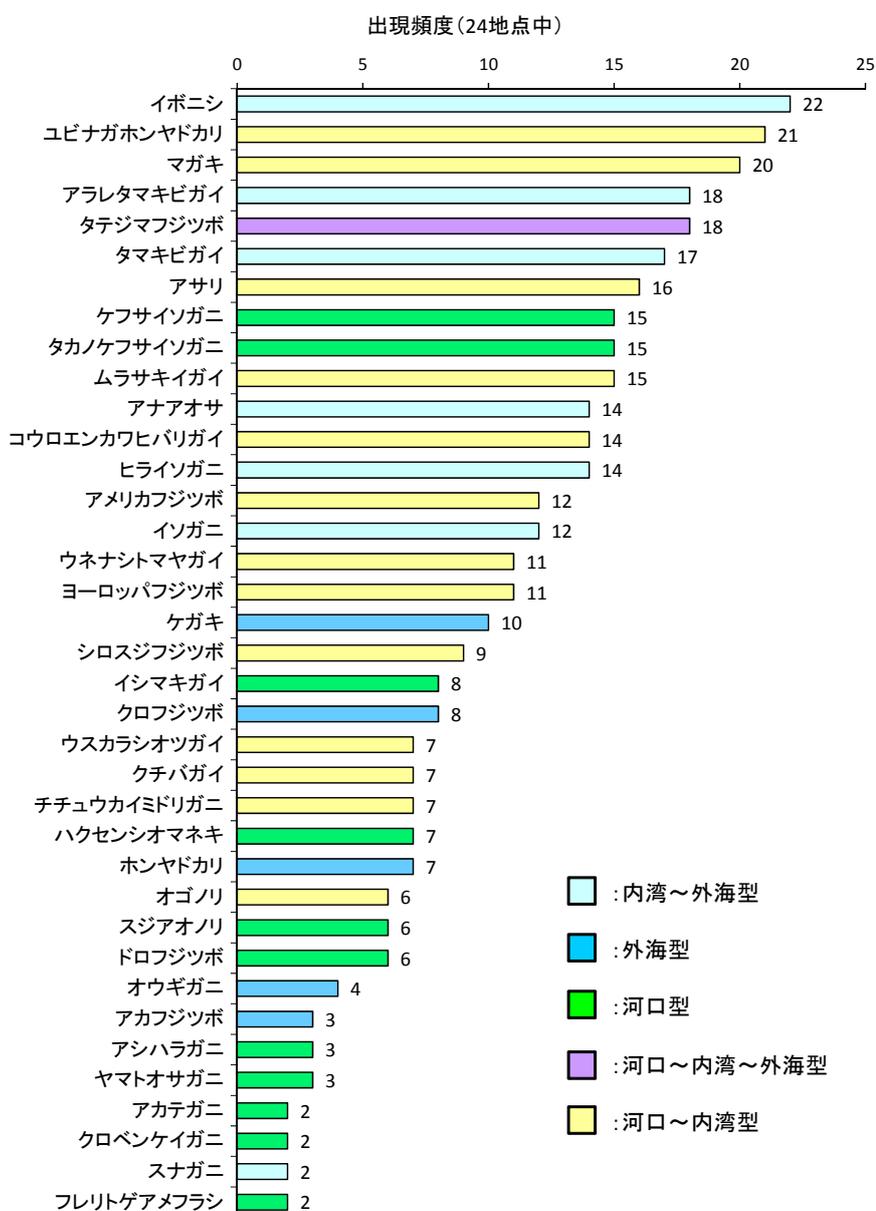
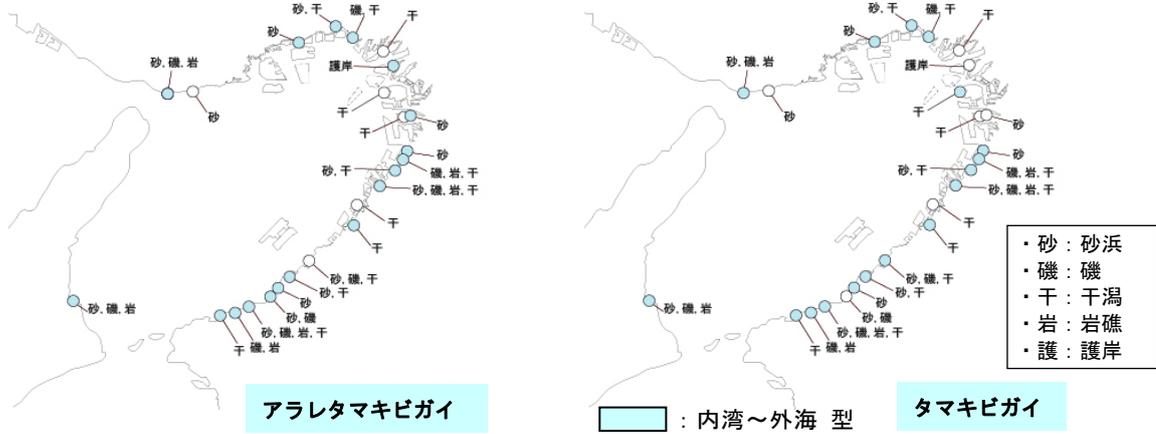


図3 調査シート掲載種の生態型と出現頻度（平成29年度）

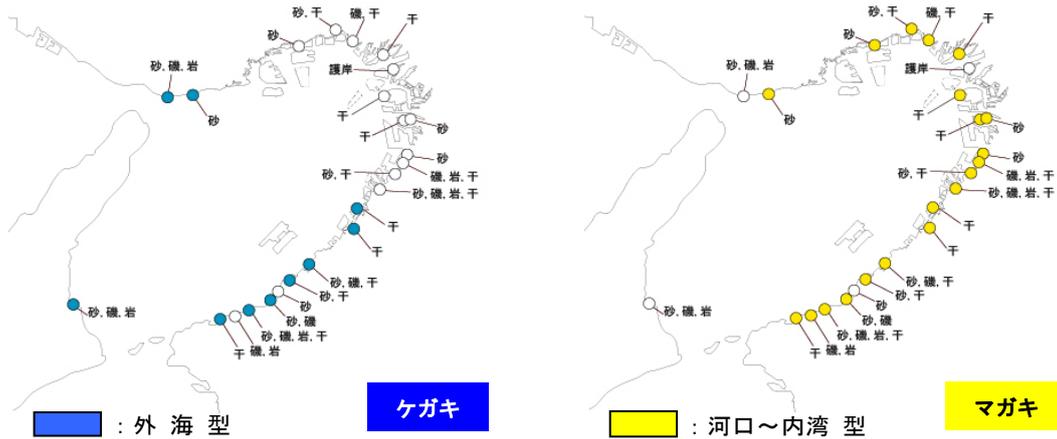
調査シートのリスト掲載種を中心に、大阪湾の代表的な種の分布を図 4(1)~(4)に示しました。

貝類・ヤドカリ類

- アラレタマキビガイ、タマキビガイは内湾～外海型で、アラレタマキビガイは高潮帯の波しぶきの当たる所を好むが、本年は静穏な湾奥まで広域で出現しました。タマキビガイは潮間帯に普通にみられ、河川内・河口の一部を除くほぼ全域で出現しました。



- 外海型のケガキは湾中間域より湾奥では出現せず、これに対し河口～内湾型のマガキはほぼ全域で出現しました。



- 外海型のホンヤドカリは、須磨一榎井川・岡田浦ラインより湾口側で出現しました。これに対し、河口～内湾型のユビナガホンヤドカリは湾内のほぼ全域で出現しました。

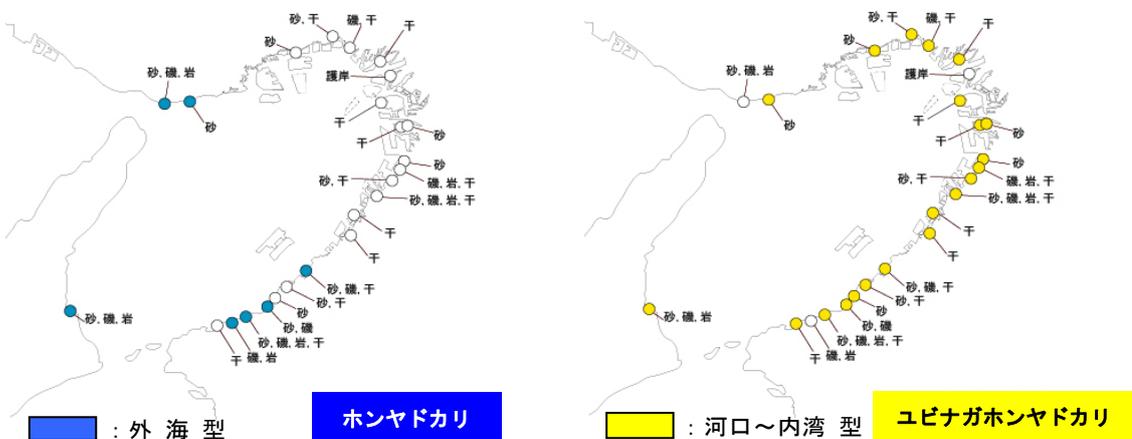
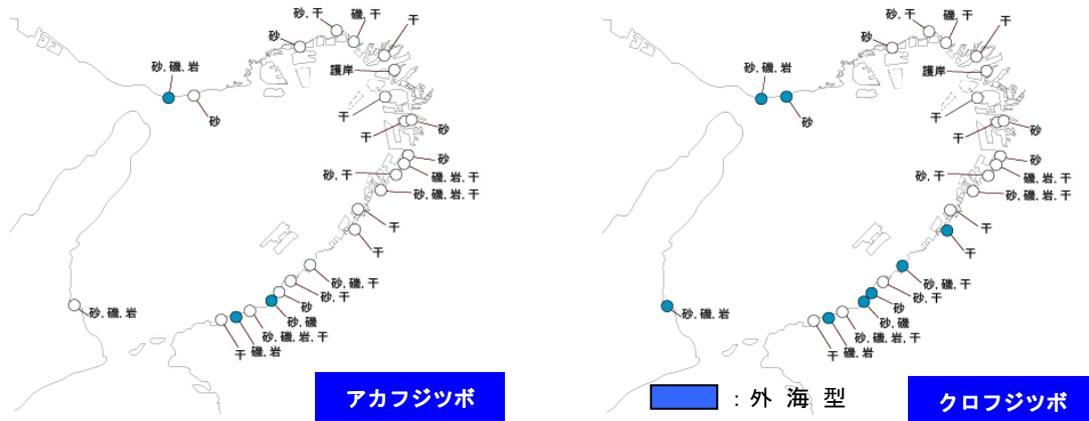


図 4(1) 代表的な種の分布（貝類、ヤドカリ類）—平成 29 年度

フジツボ類

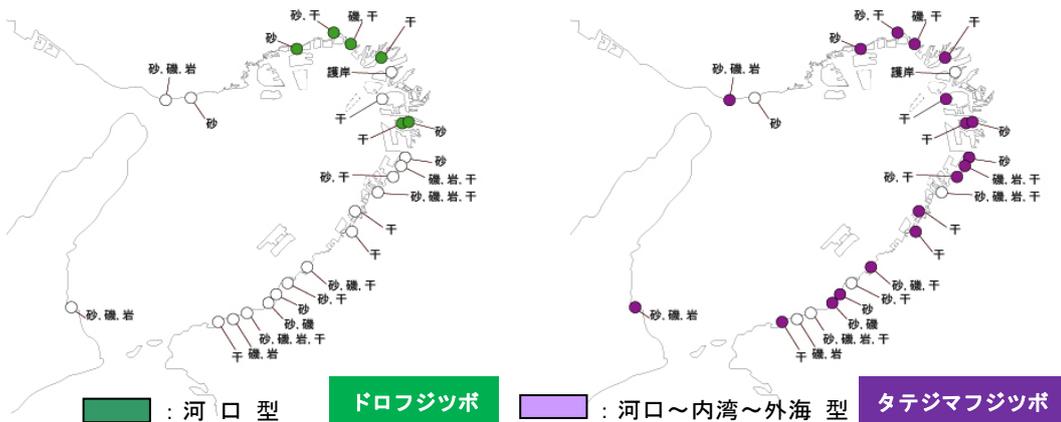
- 外海型のアカフジツボは舞子、長松海岸、波有手海岸のみで、クロフジツボは須磨—近木川ラインより湾口側で出現しました。



- 河口～内湾型のヨーロッパフジツボやアメリカフジツボは湾中央～湾奥部で出現し、シロスジフジツボはこれよりやや湾口寄りまで出現しました。



- 河口型のドロフジツボは主に湾奥で淡水の影響の強い河口付近の地点で出現しました。一方、広域型のタテジマフジツボは湾内のほぼ全域で出現しました。



- なお、アカフジツボやドロフジツボは主に潮下帯に付着することから、観察される機会が少なかったことも考えられます。

図4(2) 代表的な種の分布(フジツボ類) —平成29年度

カニ類

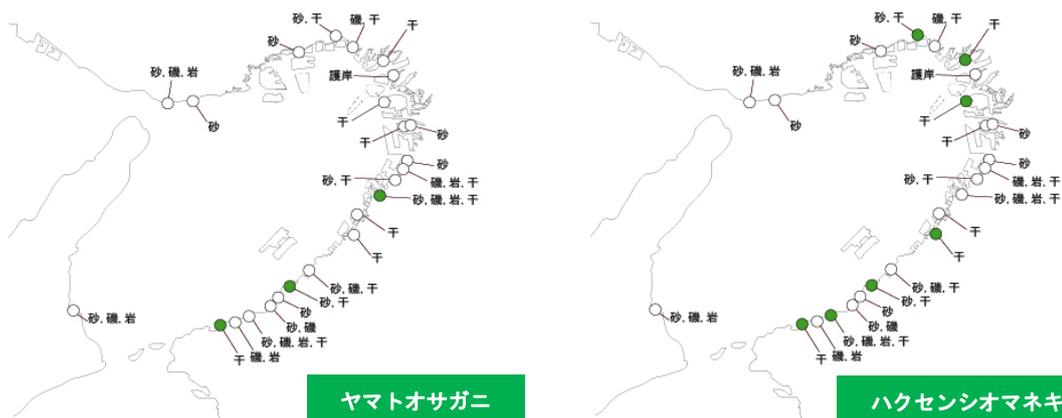
- 砂浜に生息するスナガニは、甲子園浜と榎井川河口の2地点で確認されました。

砂浜に生息する



- 泥干潟に生息するヤマトオサガニは大津川、男里川、深日漁港干潟など河口や泥質干潟のある地点で出現し、砂礫性のハクセンシオマネキはそれ以外の地点でも出現しました。

泥 <干潟に生息する> 砂泥、砂礫



- アシハラガニやクロベンケイガニ、アカテガニも河口のある地点等で出現しました。

砂泥・粘土質 <河口のヨシ原等に生息する> 草地・崖・石垣

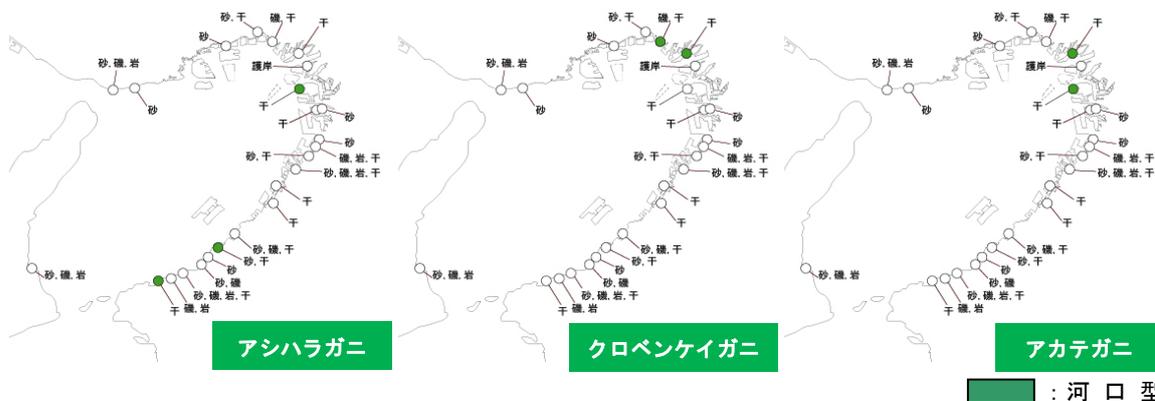


図4(3) 代表的な種の分布(カニ類) -平成29年度

外来種

- ミドリイガイは高師浜と浜寺水路で確認されました。ミドリイガイは主に潮下帯に着生し、潮間帯の観察では見つけにくいので、出現地点は年により変わっています。

□ : 内湾～外海 型



- ムラサキイガイは湾奥～湾口まで広域で確認されました。

□ : 河口～内湾 型



- コウロエンカワヒバリガイは湾中間域～湾奥で、チチュウカイミドリガニは湾奥の地点で出現しました。

□ : 河口～内湾 型



- 河口型のイガイダマシ、カニヤドリカンザシゴカイは矢倉海岸1地点で確認されました。ウスカラシオツガイは湾奥～湾中間域の限定された地点で出現しました。



□ : 河口型 □ : 河口～内湾 型

- 外来種の分布はムラサキイガイを除き、湾中間域～湾奥で多い傾向がみられました。

図4(4) 代表的な種の分布(外来種) -平成29年度

### 3-2. 過年度との比較（表3参照）

調査シートの一覧掲載種について、平成20～29年度調査結果を併せて整理し、表3に示しました。

平成20年度の調査シート掲載種は41種でしたが、出現状況を踏まえ、平成21年度以降は一部の種を入れ替えや追加を行い、43種（多毛類、ヨコエビ類含まず）を調査シートに掲載して実施しました。また、各調査地点の調査場所については、団体によっては調査海岸を変更したり、同一地点内で調査範囲を変更している場合がみられ、調査人数にも違いがあります。

このため、10カ年の出現状況を単純に比較することはできませんが、経年的にほぼ同一場所で調査されているとみられる調査地点同士をみると、おおむね種数は近似しており、同様の種が確認されている場合が多くなっていました。







付表(1) 貴重種の出現状況一覧(平成29年度)

分類群	No.	和名	兵庫県 RDB 1)	大阪府 RDB 2)	環境省 2017年度版RL 3)	水産庁RDB 1998年 4)	WWF 干潟RDB 5)	干潟の絶滅危惧 動物図鑑 6)	
海藻類	1	スジアオリ				減少傾向			
	2	ホソアヤギス	(絶滅危惧Ⅱ類)	準絶滅危惧	準絶滅危惧				
植物 (調査シート記載種のみ)	1	コウボウムギ			絶滅危惧Ⅱ類				
	2	ハマゴウ			絶滅危惧Ⅱ類				
	3	ハマボウフウ			絶滅危惧Ⅰ類				
貝類	巻き貝	1	アカニシ				減少	危険	
		2	アダムスタマガイ		準絶滅危惧	準絶滅危惧		危険	準絶滅危惧
		3	イシマキガイ				減少		
		4	イナザワハベガイ	(絶滅危惧Ⅱ類)					
		5	イボウミナ	(絶滅危惧Ⅰ類)	情報不足	絶滅危惧Ⅱ類		絶滅寸前	絶滅危惧Ⅱ類
		6	ウスマキセウタ					危険	
		7	ウミナメクジ		情報不足			危険	
		8	ウミナ		準絶滅危惧	準絶滅危惧	減少傾向	危険	準絶滅危惧
		9	オオネズミガイ					希少	
		10	クチキレガイ		情報不足				
	11	クリイロカワザンショウ属	(絶滅危惧Ⅱ類)						
	12	クロミドリガイ					危険		
	13	サツマクリイロカワザンショウ	(準絶滅危惧)	準絶滅危惧					
	14	ツツミガイ	(準絶滅危惧)		準絶滅危惧			準絶滅危惧	
	15	ネコガイ		準絶滅危惧	準絶滅危惧			準絶滅危惧	
	16	ヒモイカリナマコツマミガイ	(絶滅危惧Ⅰ類)	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類		危険	絶滅危惧Ⅱ類	
	17	フトヘナタリ		準絶滅危惧	準絶滅危惧		危険	準絶滅危惧	
	18	ホソウミナ		絶滅危惧Ⅰ類					
	19	マルウズラタマキビガイ					危険		
	20	ミヤコドリガイ	(絶滅危惧Ⅰ類)	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧		危険	準絶滅危惧	
二枚貝	1	イソシジミ		情報不足					
	2	イワガキ				減少傾向			
	3	ウネナシトマガイ			準絶滅危惧		危険		
	4	オオノガイ	(絶滅危惧Ⅱ類)	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧		危険	準絶滅危惧	
	5	オキシジミ		絶滅					
	6	オチバガイ	(絶滅危惧Ⅰ類)	絶滅	準絶滅危惧		危険	準絶滅危惧	
	7	オニアサリ		準絶滅危惧					
	8	カガミガイ		準絶滅危惧					
	9	クチバガイ			準絶滅危惧				
	10	クチベニガイ		準絶滅危惧					
	11	スジホシムシモドキヤドリガイ	(絶滅危惧Ⅰ類)		準絶滅危惧			準絶滅危惧	
	12	ソトオリガイ		準絶滅危惧			危険		
	13	ツヤマメアゲマキガイ	(絶滅危惧Ⅰ類)						
14	バカガイ		準絶滅危惧						
15	ハボウキガイ	(絶滅危惧Ⅰ類)	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧		危険	準絶滅危惧		
16	ヒナノズキン			絶滅危惧Ⅰ類		絶滅	絶滅危惧ⅠB類		
17	ヒメアサリ		準絶滅危惧						
18	ヒメカノコアサリ		準絶滅危惧						
19	フジナミガイ		絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅰ類		危険	絶滅危惧ⅠB類		
20	マツカセガイ		準絶滅危惧						
21	マテガイ	要注目	準絶滅危惧						
22	ヤマトシジミ	(準絶滅危惧)	準絶滅危惧	準絶滅危惧			準絶滅危惧		
23	ユウシオガイ	(絶滅危惧Ⅰ類)	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧		危険	準絶滅危惧		
多毛類	1	カワゴカイ属	(準絶滅危惧)						
	2	スナイソゴカイ	要調査						
	3	ムギワラムシ	(絶滅危惧Ⅰ類)	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧		危険	絶滅危惧Ⅱ類	
ヨコエビ・ワレカラ類	1	オオサカドロソコエビ		絶滅危惧Ⅰ類	情報不足			準絶滅危惧	
ヤドカリ類	1	テナガツノヤドカリ			情報不足			準絶滅危惧	
	2	ヨモギホンヤドカリ			準絶滅危惧			準絶滅危惧	
カニ類	1	アカテガニ	(絶滅危惧Ⅱ類)						
	2	アンハラガニ	(準絶滅危惧)						
	3	ウモレマメガニ	(絶滅危惧Ⅰ類)	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類		現状不明	絶滅危惧Ⅱ類	
	4	オサガニ	(絶滅危惧Ⅰ類)	準絶滅危惧	準絶滅危惧			準絶滅危惧	
	5	カネコブシ		準絶滅危惧	情報不足				
	6	キンセンガニ		準絶滅危惧					
	7	クロベンケイガニ	(準絶滅危惧)						
	8	コメツキガニ	(準絶滅危惧)	準絶滅危惧					
	9	シオマネキ		絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	希少	危険	絶滅危惧Ⅱ類	
	10	スナガニ	(絶滅危惧Ⅱ類)	準絶滅危惧					
	11	スナガイソガニ	(準絶滅危惧)	準絶滅危惧			希少	準絶滅危惧	
	12	ハクセンシオマネキ	(準絶滅危惧)		絶滅危惧Ⅱ類		危険	準絶滅危惧	
	13	ヒメケフサイソガニ	(絶滅危惧Ⅱ類)	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧		絶滅寸前	絶滅危惧Ⅱ類	
	14	ヒメヤマトオサガニ	(絶滅危惧Ⅱ類)	準絶滅危惧	準絶滅危惧			準絶滅危惧	
	15	ベンケイガニ	(絶滅危惧Ⅱ類)		準絶滅危惧			絶滅危惧Ⅱ類	
	16	マメコブシガニ	(絶滅危惧Ⅱ類)	準絶滅危惧				準絶滅危惧	
	17	モクスガニ				減少傾向			
	18	ヤマトオサガニ	(準絶滅危惧)						
	19	ユビアカベンケイガニ	(準絶滅危惧)	準絶滅危惧	準絶滅危惧			準絶滅危惧	

付表(2) 貴重種の出現状況一覧(平成29年度)

分類群	No.	和名	兵庫県 RDB 1)	大阪府 RDB 2)	環境省 2017年度版RL 3)	水産庁RDB 1998年 4)	WWF 干潟RDB 5)	干潟の絶滅危惧 動物図鑑 6)
魚類	1	アユ		準絶滅危惧				
	2	イダテンギンボ	(絶滅危惧Ⅰ類)					
	3	タケノコメバル			準絶滅危惧			
	4	チチブ	要調査					
	5	メダカ	要注目					
その他	イソギンチャク類	1	イシワケイソギンチャク		情報不足			
	腕足類	2	シヤミセンガイ属	(絶滅危惧Ⅰ類)				
		3	イイダコ				減少種	
	頭足類	4	ヒメイカ		絶滅危惧Ⅱ類		減少種	
		5	スジホシムシ	要調査		準絶滅危惧		準絶滅危惧
	ホシムシ類	6	スジホシムシモドキ	(絶滅危惧Ⅱ類)	準絶滅危惧	準絶滅危惧		準絶滅危惧
		7	ヨツバコツブムシ		準絶滅危惧			
	等脚類	8	エビジャコ属	(絶滅危惧Ⅱ類)				
		9	クルマエビ	(準絶滅危惧)	準絶滅危惧			
	エビ類	10	テッポウエビ	(準絶滅危惧)				
		11	ニホンスナモグリ	(準絶滅危惧)	絶滅危惧Ⅱ類			
		12	ハルマンスナモグリ	(絶滅危惧Ⅱ類)	絶滅危惧Ⅱ類			
	アナジャコ類	13	ヨコヤアナジャコ	(準絶滅危惧)	準絶滅危惧			
		14	アカウニ				減少傾向	
	ウニ類	15	スカシカシバン		情報不足			
		16	ハスノハカシバン	(絶滅危惧Ⅱ類)	準絶滅危惧			
		17	トゲイカリナマコ					危険
	ナマコ類	18	ヒモイカリナマコ	(絶滅危惧Ⅱ類)	準絶滅危惧			危険

注)

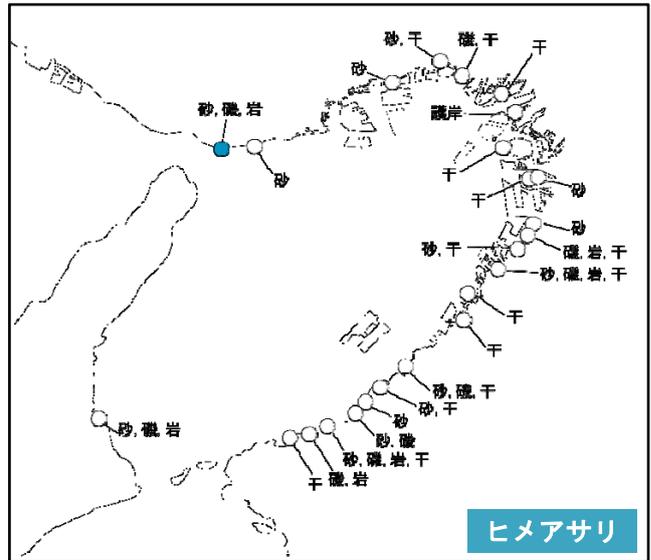
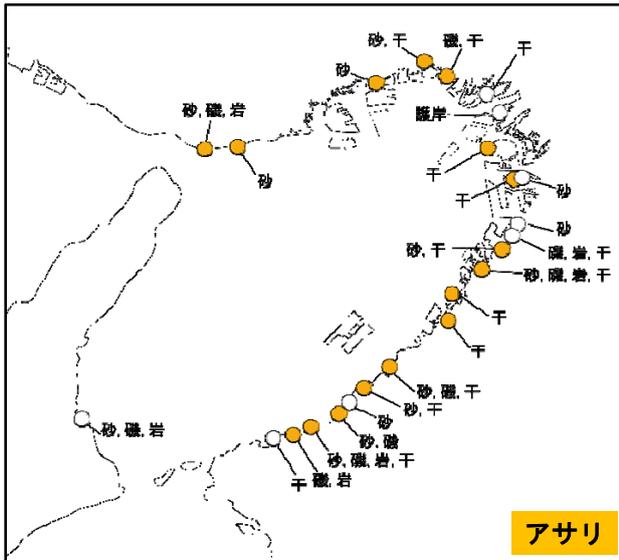
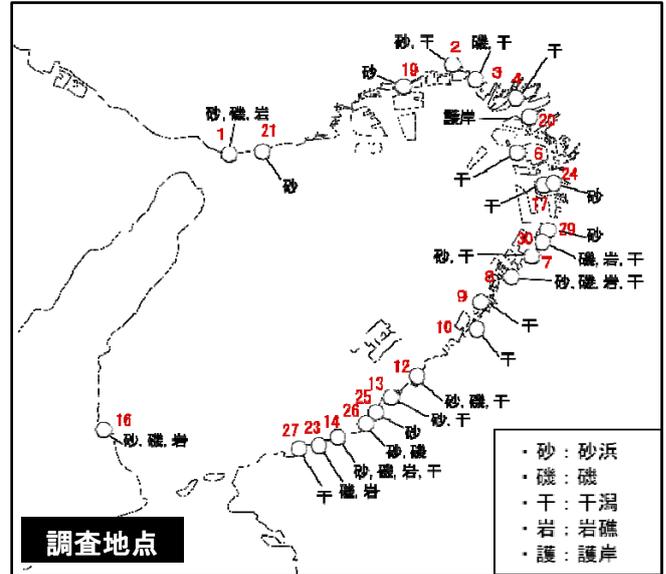
- 1) 兵庫県版 レッドリスト2014(貝類・その他無脊椎動物)、レッドリスト2010(植物・植物群落)、兵庫県版レッドデータブック2003(魚類) ( )は兵庫県評価を「改訂・日本版レッドデータブック」の相当カテゴリーに置換したものである。
- 2) 大阪府 レッドリスト2014
- 3) 環境省 2017年度版レッドリストノ植物・海洋生物版含む。
- 4) 水産庁.1998.日本の希少な野生水生生物に関するデータブック 社団法人日本水産資源保護協会.437pp.東京. 評価「普通」は省略した。
- 5) WWF Japan Science Reprint vol.3.1996.
- 6) 日本ベントス学会編 2012.干潟の絶滅危惧動物図鑑-海岸ベントスのレッドデータブック- 東海大学出版会. 神奈川県. 285pp.
- 7) 貴重種選定にあたり、基本的に水生動植物を対象とし、陸上植物は本調査の調査シート掲載種に限定した。
- 8) 各評価の区分と定義概念は下記による。特に区別の記載のない区分は環境省に準ずる。  
 絶滅危惧Ⅰ類:現在の状態をもちた圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの。  
 絶滅危惧Ⅱ類:現在の状態をもちた圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧Ⅰ類」のランクに移行することが確実と考えられるもの。  
 準絶滅危惧:現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの。  
 情報不足:評価するだけの情報が不足している種。  
 要注目種(兵庫):最近減少の著しい種、優れた自然環境の指標となる種などの貴重種に準ずる種。  
 要調査種(兵庫):環境省レッドデータブックの情報不足に相当。兵庫県において評価するに足るデータがない種。  
 要注目種(大阪):「絶滅」「絶滅危惧」「準絶滅危惧」「情報不足」の区分以外で大阪府において保護上重要なもの。  
 減少傾向(水産庁):長期的にみて減少しつつあるもの。  
 減少(水産庁):明らかに減少しているもの。  
 希少(水産庁):存続基盤が脆弱な種・亜種。  
 危険(水産庁):絶滅の危険が増大している種・亜種(環境省に準ずる)。  
 危険(WWF):絶滅に向けて進行しているとみなされる種。今すぐ絶滅という危機に瀕するということはないが、現状では確実に絶滅の方向へ向かっていると判断されるもの。  
 希少(WWF):特に絶滅を危惧されることはないが、もともと個体数が非常に少ない種。
- 9) 表中網掛けは、今年度初確認の貴重種を示す。
- 10) 貴重種記載資料の該当府県の場所没有出现していない場合もある。

■平成29年度初確認の貴重種(表中網掛け)

ウズマキキセワタ:巻貝類	フジナミガイ:二枚貝類
オオネズミガイ:巻貝類	ウモレマメガニ:カニ類
ネコガイ:巻貝類	メダカ:魚類
イソシジミ:二枚貝類	イシワケイソギンチャク:イソギンチャク類
クチベニガイ:二枚貝類	イイダコ:頭足類
スジホシムシモドキヤドリガイ:二枚貝類	スカシカシバン:ウニ類
ツヤマメアゲマキガイ:二枚貝類	

#### 4. 調査テーマ『アサリとヒメアサリ』

今年度の調査ではアサリとヒメアサリに注目しました。全24地点中、内湾性のアサリは16地点と広く確認されましたが、外洋性のヒメアサリは神戸市西部の1地点のみで確認され、今回の調査ではアサリが優占する結果となりました。



## 5. スナメリ調査

5月17日及び6月3日に図7に示す経路で調査を実施しました。

5月17日の調査ではスナメリを確認できませんでしたが、6月3日の調査では阪南市沖にて4群10頭を確認しました。

かつて瀬戸内海には多くのスナメリが生息していましたが、現在ではほとんど目にする事がなくなりました。

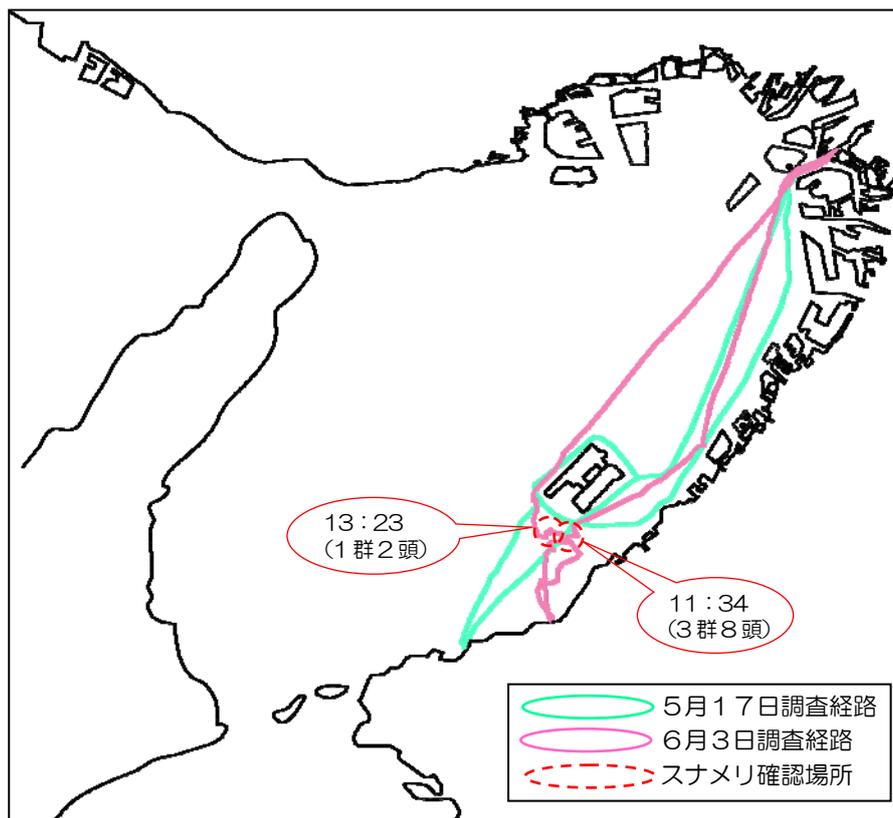


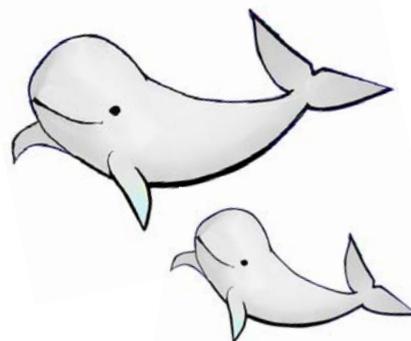
図7 スナメリ調査の経路と確認状況

### 【スナメリとは？】

水産庁のレッドデータブックに掲載されています。

- 英名：Finless porpoise
- 学名：*Neophocaena asiaorientalis*
- 地方名：ナメツン・ナミウオ など
- 分類：クジラ目ハクジラ亜目 ネズミイルカ科
- 体長：最大2m程度
- 大阪湾におけるスナメリの生態的位置づけ：

スナメリの生息は健全な沿岸生態系のひとつの指標



スナメリ